

安足地域麦類技術情報 No. 6

令和5(2023)年4月7日
安足農業振興事務所

- 大麦の出穂期が早まっています。適期に赤かび病防除を行いましょう。
- 排水対策を行いましょう。
- 農業機械の盗難防止対策を徹底しましよう。

1 気象経過と生育概況

11月から3月末までは、平年に比べて気温は1.7℃高く、降水量は85%と少なく推移しました。

3月は、平年に比べて気温が4.2℃高く、降水量は平年比132%と多く推移しました。11月中旬頃に播種したニューサチホゴールドの茎立期は3月8日頃と平年並でしたが、気温が高く推移した影響で麦の生育は早まり、出穂期は4月1日頃と平年に比べて6日程度早くなりました。

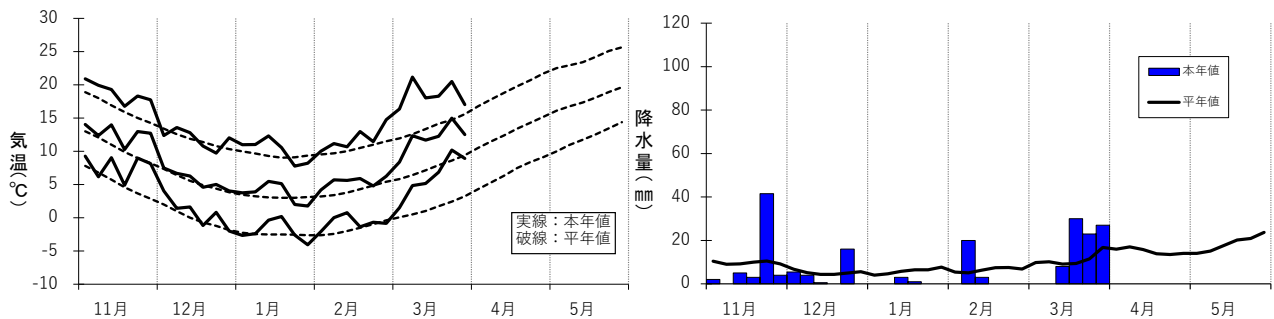


図1 気温と降水量の推移（佐野）



写真 麦の生育の様子（4月4日撮影）
播種日：11月18日
品種：ニューサチホゴールド

2 今後の気象と注意点

気象庁の1か月予報(4月6日発表)によると、向こう1か月の気温は高い確率60%、降水量は平年並みである確率40%という予報が出されています。

表1 関東甲信地方の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(4月6日気象庁発表)

気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)			
気温	関東甲信地方	向こう1か月 04/08~05/07	10 30 60
		1週目 04/08~04/14	10 40 50
		2週目 04/15~04/21	10 30 60
		3~4週目 04/22~05/05	30 30 40
降水量	関東甲信地方	向こう1か月 04/08~05/07	30 40 30
日照時間	関東甲信地方	向こう1か月 04/08~05/07	30 40 30

■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

3 今後の栽培管理

(1) 適期に赤かび病防除をしましょう

出穂期が早まっています。防除に必要な薬剤の準備を早めに行い、適期に防除できるようにしましょう。

1回目の散布後、多発する条件が続く場合は追加防除を行いましょう。

表2 麦種ごとの赤かび病防除適期

麦種	防除適期	多発の恐れがある場合 (不稔粒発生や 登熟期連続降雨など)
二条大麦 (ビール、食用)	穂揃期7~10日後	1回目散布の7~10日後に 2回目の散布
小麦	1回目：開花始 2回目：1回目散布 の20日後	3回目の散布

※穂揃期および開花始：出穂期5日後頃

【多発する条件】

- ① 開花期から乳熟期にかけて雨が多く、気温が比較的高い(20~27℃)状態で経過する時
- ② 不稔粒の発生が多い時(出穂期前後に25℃以上の高温に遭

遇すると不稔粒の発生リスクが高まる)

表3 赤かび病防除の薬剤例

薬剤名	作物名	使用時期	使用回数
シルバキュアフロアブル	小麦	収穫7日前まで	2回以内
	大麦	収穫14日前まで	2回以内
トップジンM水和剤	小麦	収穫14日前まで	3回以内 (出穂期以降は2回以内)
	麦類 (小麦を除く)	収穫30日前まで	3回以内 (出穂期以降は1回以内)
ストロビーフロアブル	小麦	収穫14日前まで	3回以内
	麦類 (小麦を除く)	収穫14日前まで	3回以内

注) 令和5(2023)年4月4日時点で登録のある薬剤

(2) 排水対策を行いましょ

麦は全栽培期間を通じて湿害を受けやすく、湿害を受けると減収につながります。

【湿害が麦の生育に及ぼす影響】

登熟期の湿害 ⇒ 粒の充実不足 ⇒ 減収

降水量は平年並みの予報が出されていますが、最近では気候変動の影響で雨が一回に激しく降る傾向が強く、降雨日の一日降水量が多くなっており、毎年少なからず湿害を受けています。湿害を防ぐため、ほ場の明きよを確認し、不備があれば速やかに補修しましょ。

【排水対策チェックのポイント】

- 麦踏み等で明きよが埋もれていないか
- 排水口がほ場外の排水路としっかり連結しているか

農業機械の盗難防止対策を徹底しましょう！

農業機械の盗難被害は、3～5月に増加傾向にあるため、春先は特に注意が必要です。

トラクターは、今や農業経営になくてはならない農業機械であり、農業者の重要な資産でもあります。「自分は大丈夫」と思わずに、盗難防止対策を徹底しましょう。

今すぐできる盗難防止対策

- ① 田畑に農業機械・資材等を放置しない
- ② エンジンキーは必ず抜き、施錠する
- ③ 保管倉庫には必ず鍵を掛ける

万が一に備えて

- 車体番号や型番を記録しておきましょう。
- 農業機械の盗難等を保障する共済（収入保険制度や農機具共済等）に加入しましょう。

【参考】

- 農業機械盗難防止啓発チラシ

https://www.pref.tochigi.lg.jp/g58/documents/nougyoukikai_tounanboushi.pdf



- R4 農機盗難防止チラシ（農林水産省作成）

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/attach/pdf/tounan-1.pdf



問い合わせ先

安足農業振興事務所 経営普及部 農畜産課

TEL: 0283-23-1431

URL: <https://www.pref.tochigi.lg.jp/g58/index.html>